

長距離輸送の実態と労働時間規制の在り方についての提言
－改善基準告示等をめぐる諸問題－

平成27年9月

公益社団法人全日本トラック協会

目 次

第Ⅰ章 長距離輸送の改善基準告示に関する実態調査の概要	1
1. 調査の目的	1
2. 調査フロー	1
3. 実態調査の実施概要	2
(1) 事業者ヒアリング調査	2
(2) 長距離運行データ分析	2
(3) ドライバー意識調査	2
4. 検討体制	3
(1) 検討体制	3
(2) 労働政策小委員会の開催状況	4
第Ⅱ章 長距離輸送の改善基準告示に関する実態調査結果	6
1. 長距離運行データの分析	6
(1) 運行データ分析の概要	6
(2) 分析対象とした運行データ	7
(3) データの分析方法	10
(4) 長距離運行の実態	11
(5) 改善基準告示の遵守実態	14
2. 長距離運行に係る事業者ヒアリング調査結果	15
(1) 実施時期と協力事業者	15
(2) 分野別実態と主な意見	15
3. ドライバーアンケート調査	19
(1) 長距離ドライバー調査のまとめ	19
(2) 調査の概要	20
(3) 運行に関する意識と実態	23
(4) 運転時間と拘束時間等の実態と考え	27
(5) フェリー乗船中の過ごし方	36
(6) ドライバーの職業観	37
参 考：長距離輸送に影響を及ぼす改善基準告示の主な項目	39

第Ⅲ章 労働時間規制の在り方についての提言-----	40
1. 行政における各種基準の見直し-----	40
(1) 行政処分基準の弾力的な運用-----	40
(2) 一運行の期間の制限（144時間以内）の見直し-----	40
(3) フェリー乗船時間に関する規定の見直し-----	41
(4) 中継輸送の導入促進-----	41
2. 適正化事業実施機関の活用による監査手順の見直し-----	42
3. 契約の書面化の更なる推進-----	43
4. 長時間労働抑制への取り組み-----	43
5. 行政処分における悪質・重大な違反の場合の事業停止処分の発動要件の緩和-----	44
6. その他の関連する要望事項-----	44
(1) 高速道路料金の引下げ、割引制度の拡充-----	44
(2) 高速道路のSA・PA、道の駅などにおける駐車スペースの整備・拡充-----	45
(3) フェリーの便数の増加、利用枠の拡大-----	45